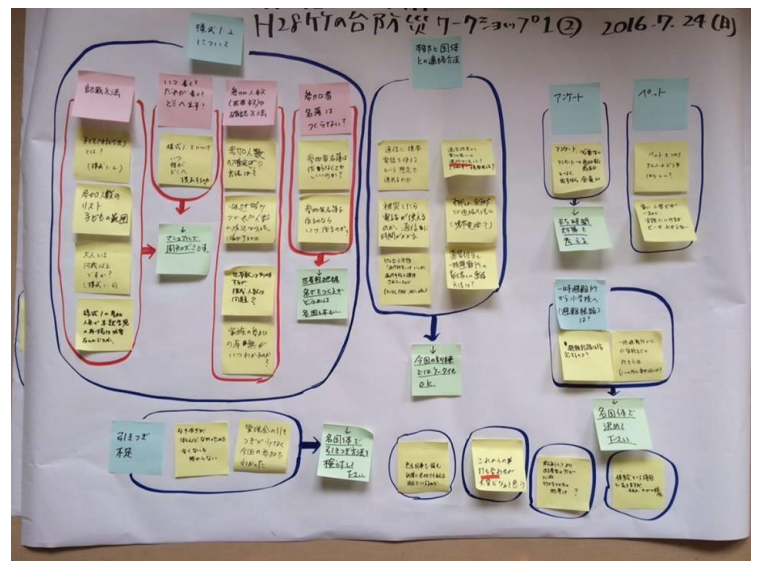
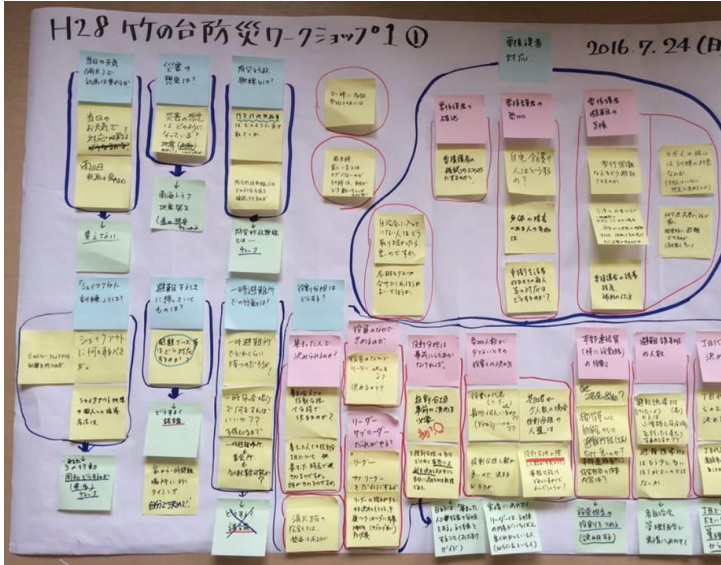


平成 28 年度 竹の台地区防災ワークショップ 1 実施結果

1. 日時 平成 27 年 7 月 24 日 (日) 9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
2. 場所 竹の台小学校会議室
3. 参加者 合計 39 名
 - ・自治会・管理組合 25 名 (1 丁目 5 名、2 丁目 4 名、3 丁目 1 名、4 丁目 2 名、5 丁目 7 名、6 丁目 6 名)
 - ・防コミ役員 2 名 ・竹の台地域委員会役員 8 名
 - ・地域団体 3 名 (老人クラブ、青少協) ・竹の台小学校 1 名 (教頭)
4. 内容

11 月 13 日の竹の台一斉避難訓練について

- (1) 実施の経緯と、当日の実施内容について説明(竹の台防コミ)
 - ※資料 1・2、様式 1・2、ワークシート 1 をご確認ください。
- (2) 上記説明の中でわからない事をワークショップ形式で意見出し、班 (丁目ごと) にまとめ発表した。



5. 結果

5 つの班から出された質問内容をまとめ、主催者 (竹の台防コミ) からの回答を追記したものが次の表である。

	項目	質問内容	回答
1	実施 の条 件	災害想定は？	(兵庫県HPより)11月13日(日曜日)9時00分に南海トラフ地震発生、その3分後頃に大津波警報発表という想定
2		雨天時の計画変更は？	警報発令時は中止
3		防災行政無線とは？	市民に防災情報を伝達するための無線。竹の台児童館に
4		要援護者対応は？	今回は一律の対応はしない。各自治会・管理組合で
5	家庭で	「シェイクアウト訓練」とは？	チラシ等があれば、9月25日(日)に配布する→西消防
6		避難するときに持って行くものは？	各家庭で対応
7		家から一時避難場所に行くタイミングは？	各家庭で対応。近所で声をかけあって。
8	一時 避難 場所で	役割分担：できるか？	自治会・管理組合対応
9		事前に決める？	自治会・管理組合対応
10		人数が足りない場合は？	自治会・管理組合対応
11		誘導班はもっと多い方が	自治会・管理組合対応
12		リーダーは？	自治会・管理組合対応
13		避難するタイミングは？	本部連絡員(通信担当)→自団体の情報収集班長に「避難所受入れOK」の連絡連絡方法は自治会・管理組合対応
14	避難 経路	指定するのか？ 集中しないか？	自治会・管理組合対応
15	報告 様式 1・2 につい て	記載方法は？	避難所開設の際の様式には、避難者の「内訳」を入れる予定。未就学児・要援護者を再掲するように変える。(変更済み、9月WSで配布)
16		記入する人・出すところは？	「情報収集班」としたが、自治会・管理組合対応可。
17		参加世帯や人数の把握方法は？	自治会・管理組合対応
18		参加者名簿は作らない？	一律ではしない。自治会・管理組合対応。
19	アンケート	必要ないのでは？	現在のところ実施する予定。
20	ペット	連れてきて良い？	今回は置いてきて欲しい。
21	その他	訓練に多数参加してもらうためには？	(地域委員会)新聞やHP, 回覧周知
22		自治会未加入者は？	自治会対応
23		「体験」と言う項目があるが	待ち時間対策。ただし、スタッフが確保できれば。
24		急に誰も参加できなくなったときは？	自治会・管理組合対応

※次回は9月25日(日)9:30～、竹の台小学校会議室にて実施します。この議事録をお持ちください。